

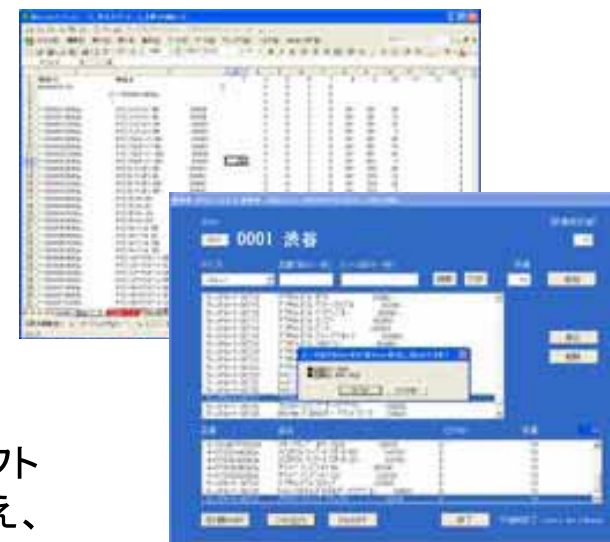
(02) アパレル業界： 奉行シリーズを元に、受注管理～ピッキングリスト出力

(ポイント) ピッキングリスト作成のソフト購入も検討したが、全社的となると利用人数も増大してしまうため、「ライセンスフリー」というマクロ開発特有の契約形態が有益な結果をもたらすこととなった。

(担当者の声) 本当に助かりました。ありがとうございました！

導入背景

販売管理は、「奉行シリーズ」を活用しており、倉庫棚割の関係上、5パターン以上のパッキングリストを必要としていた。業務ソフトでもピッキングリスト出力はできるが、自由に並び順を指定するところまでは出来ず、倉庫作業員の出荷業務に負荷がかかっていた。



Csv商品マスタ&受注入力フォーム

きっかけ

カスタマイズを検討したが、コストも高額のため、商品データを業務ソフトから出力できれば、あとはマクロ活用で実現できるのではないかと考え、部分最適化という位置づけで、アプリケーションを開発することとなった。

導入後

導入後は、希望どおりのデータ並び替えが可能となり、出荷担当者のピッキング作業が飛躍的に効率アップした。また、複数人での利用に伴う**「追加ライセンス料が不要」**なため、支店でも同じ運用を行うことができ、たいへん重宝している。

第2段階では、各店における受注業務の運用についても、**マクロ活用の検討を開始**している。